



教育委員会だより



なかよくたくましく生きる子どもの育成

38名の卒園児、小学校426名、中学校493名の卒業生のみなさん ご卒園・ご卒業、おめでとうございます。

3月13日(月)、喜多方市内7校の中学校で卒業式が挙行政、温かな祝福をうけ、希望に胸膨らませ、493名の生徒が中学校を巣立っていきました。

17日(金)には、3園の幼稚園で卒園式が挙行政、小学校入学へ向けて卒園していきました。その後、閉園式が行われ、10園あった幼稚園すべてが閉園、またはこども園に移行しました。

23日(木)には、17小学校で卒業式が挙行政、426名の児童が小学校を巣立っていきました。

園長先生から卒園証書が授与されました。→



各幼稚園卒園児数(名)

岩月幼稚園	10	熊倉幼稚園	12	豊川幼稚園	16	合計	38
-------	----	-------	----	-------	----	----	----

※ それぞれの幼稚園では、卒園式に引き続き閉園式が挙行政されました。

各小学校卒業生の数(名)

第一小	86	第二小	63	松山小	36	上三宮小	12	第三小	19
関柴小	20	熊倉小	7	豊川小	17	慶徳小	13	熱塩小	9
加納小	14	堂島小	16	塩川小	55	姥堂小	13	駒形小	14
山都小	19	高郷小	13	合計	426				

※ 4校の小学校では、今年度で退職する4名の校長先生から卒業証書が授与されました。喜多方市の教育の充実と向上に貢献していただいた校長先生方、たいへんお疲れ様でした。

各中学校卒業生の数(名)

第一中	118	第二中	129	第三中	93	会北中	20	塩川中	93
山都中	29	高郷中	11	合計	493				

※ 校長先生から卒業証書を授与される卒業生は、とても堂々としておりました。入退場の生演奏や式歌もすばらしく、感動的な式となりました。

なかよくたくましく生きる子ども達!



第二小学校の実践「ほめ言葉のシャワー」子ども同士がよさを伝えあって、自己効力感や信頼感を高めています。

喜多方市では全ての学校が、互いのよさを認め合い、高め合うことができる「教育力を持った学級集団づくり」をしています。左の写真は、お互いのよさを伝えあっている様子です。こうした活動を、市では「なかよくタイム」として全小学校で共通実践し、『なかよくたくましく生きる子ども』を育てています。

こうした活動により、友だち同士の承認感が高まり、自分の学級に満足している割合が約7割(全国平均は約4割)となっています。

3月現在、本市のいじめ認定件数は0件です。こうした取組の成果の一つですが、各校では「いじめ防止基本方針を策定し、いじめが起きないように取り組んでいます。

市の「いじめ防止基本方針」は、教育ポータルサイトに掲載しておりますのでご覧ください。